

第 3 次計画評価および第 4 次計画策定にむけた調査について（案）

（1）第 3 次計画評価のための「食育に関する市民アンケート調査」

目的 第 3 次新潟市食育推進計画の評価にむけ、全世代の市民むけのアンケート調査を実施する。

方法 郵送調査（インターネット回答も可とし、回答率向上を図る）

期間 令和 3 年 7 月ころ（検討中）

対象者 20 歳以上の市民（無作為抽出）1,000 人または 2,000 人

調査項目 第 3 次計画の評価に必要な項目のみ設定（20～30 問）
（資料 2：令和 3 年度「食育に関する市民アンケート調査」（案）参照）

(2) 若い世代（学生および子育て世代）の実態調査

目的 第4次新潟市食育推進計画の策定にむけ、食に関する課題が多い若い世代の食環境や意識について実態を把握し、反映させるため、実施する。

対象者

調査対象	【大学生】	【子育て世代】
	県立大学、医療福祉大学 新潟大学等の県内の大学へ依頼	「食育に関する座談会」参加者
対象人数	未定	4会場（東区プラザ、こども創造センター、新津健康センター、 江南区福祉センター）各10人 計40人
実施方法	大学経由で依頼し、インターネット調査	意見交換およびヒアリング調査

調査項目

- ・起床時間や就寝時間などの生活習慣
- ・特に親の食事の摂取や食事の内容
- ・食事の環境（誰と食べているか、テレビはついているか等）
- ・「食育」についての漠然としたイメージ（大変そう、何をしたら食育になるのか等）
- ・季節のものや行事の料理を食べているか、知っているか
- ・「食」について市に期待することは何か
- ・「食」に関して大切にしたいことは何か（健康、地産地消、マナー、感謝の気持ち、旬、伝統、楽しむ、人とのつながり…など）
- ・食育推進計画や「食育の日」を知っているか

(3) 第4次計画数値指標把握にむけた「食育に関する市民アンケート調査」

目的 令和4年度より開始となる第4次新潟市食育推進計画に基づいた施策の達成状況や進捗状況等の成果を検証するため、初年度の数値把握を行う。

方法 【一般市民】郵送調査（インターネット回答も可） 【子育て世代】インターネット回答

期間 令和3年9月以降

対象者

調査対象	【一般市民】	【子育て世代】若い世代の回答数を補完するため、追加で実施			
	無作為抽出	案① 3歳児健診受診者	案② 保育園保護者	案③ 小学校保護者	案④ 業者委託
	18歳以上の市民	健診や園、校を通じて対象者あて依頼			調査会社を通じ、モニターへ実施（200人程度）

今後の調査実施予定

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8
調査実施	○数値把握	×計画印刷	×	△中間評価	×	○計画最終年